

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1・2年前期	1・2	2	選択
担当教員			
長尾 亜子			
添付ファイル			
講義概要	建築作品の意匠には主要なコンセプトを基に組み立てられている。コンセプトは現象や形態、思想、歴史、文化的背景など多岐に渡っている。実例から学ぶことで自身の設計に応用できる視点を持つことを目的とする。		
授業計画	01 ガイダンス、講義の位置付け ・建築設計における意匠計画の位置付けと建築学科カリキュラムに対する位置づけ ・建築の意匠の主要コンセプトとその実例 02 建築の意匠と実例-1 ・建築の意匠の主要コンセプトー構成要素-1 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 03 建築の意匠と実例-2 ・建築の意匠の主要コンセプトー構成要素-2 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 04 建築の意匠と実例-3 ・建築の意匠の主要コンセプトー光と影-1 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 05 建築の意匠と実例-4 ・建築の意匠の主要コンセプトー光と影-2 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 06 建築の意匠と実例-5 ・建築の意匠の主要コンセプトー光と影-3 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 07 建築の意匠と実例-6 ・建築の意匠の主要コンセプトー内と外-1 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 08 建築の意匠と実例-7 ・建築の意匠の主要コンセプトー内と外-2 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 09 建築の意匠と実例-8 ・建築の意匠の主要コンセプトー内と外-3 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 10 建築の意匠と実例-9 ・建築の意匠の主要コンセプトー境界-1 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 11 建築の意匠と実例-10 ・建築の意匠の主要コンセプトー境界-2 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 12 建築の意匠と実例-11 ・建築の意匠の主要コンセプトー境界-3 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 13 建築の意匠と実例-12 ・建築の意匠の主要コンセプトー開口-1 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 14 建築の意匠と実例-13 ・建築の意匠の主要コンセプトー開口-2 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6) 15 建築の意匠と実例-14 ・建築の意匠の主要コンセプトー開口-3 ・その実例についてグループディスカッションを行う (AL 1, AL 5, AL6)		
授業形態	講義及びレポート アクティブラーニング：①:14回, ②:0回, ③:0回, ④:0 回, ⑤:14 回, ⑥:14 回		
達成目標	1. 意匠設計の主要コンセプトを学ぶことができる。(基礎) 2. 主要コンセプトの実例を学習することができる。(基礎) 3. 自身の意匠設計に応用することを学ぶことができる。(応用)		
評価方法・フィードバック	各テーマ毎の課題レポート60%、最終レポート40%の総合成績で評価する。		
評価基準	課題レポートと最終レポートの総合点による。 秀(1~4):100~90点、優(1~4):89~80点、良(1~3):79~70点、可(1~3):69~60点、不可:59点以下		
教科書・参考書	教科書：特になし、授業前に資料を配布する。 参考書：建築意匠講義（香山 寿夫、東京大学出版会）など		
履修条件	・建築意匠設計に関する知識を必要とするため意匠計画系の学生に限る		
履修上の注意	・不明な点や疑問点は自ら調べて解決していき、発展的学習を行うこと。 ・積極的に学習すること。		

準備学習と課題の内容	・授業時に示された準備学習の内容（1h）を行うこと。 ・授業関連の資料を調べるなどの復習（1h）を行うこと。 ・授業時に示した課題（1h）を行うこと。
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:25%, 思考・判断:25%, 関心・意欲:15%, 態度:15%, 技能・表現:20%